

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
ハッピー志木本町5丁目教室		2025年10月1日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	集団訓練室が狭いと感じることがある。	集団の人数調整や体育館、公園を使用したイベントを実施することで目一杯体を動かす機会を設けていく。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7	1	支援員の数が最低限しかおらずが一の対応をできる職員がいないことは改善すべき。基準人員が少ないため、配置がギリギリ。	基準人員や出勤数に留意しながら利用調整を行っている。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	死角が多い。廊下が狭い。	廊下は走らない等のルールを徹底する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2	すべての部屋に窓がないが、空気清浄機がない部屋がある。汚れたカーベットの取り換えやダニ予防の定期的な清掃が必要だと感じる。お手洗いが複数個あった方がよい。	定期的なカーペットクリーニングを行っていく。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1	利用児童で部屋に空きがないことが多い。クールダウンなどに使える部屋があったほうがよい。	集団訓練室内に、パーテーションで小部屋を作る等に対応していく。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	職員会議で目標の共有と、各職員どのような取り組みを行ったかを振り返っている。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	年に1回実施し、職員会議にて保護者様からいただいた意見を共有、改善策や今後より良くする方法について話し合う場を設け、業務改善に繋げられるよう努めている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	月に1回は職員会議を実施し、業務の見直しを行っている。また、定期的に上長との話し合いの場も作り、意見を話す機会を作っている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1	第三者による外部評価は未実施。社内の内部監査を第三者評価の機会としている。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	全職員必要な研修に参加している。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	個別支援計画書を多職種参加の上、作成している。また、日々のFB(フィードバック)時に個別支援計画書に基づいたプログラムの内容と意図を保護者の方に伝えている。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	支援の中での対話や保護者の方との共有の中でニーズや課題を分析し、アセスメントを行い、計画を作成している。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	児発管を中心によく支援に入っている指導員で話し合い、作成を行っている。作成した支援計画の回覧を行い、全職員共通理解で作成している。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	個別ファイルに格納し、支援の前に作成された支援計画の確認や前回の担当者から引継ぎを受けることで計画に沿った支援を行っている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	定期面談、アセスメント面談を行い、日々の行動観察を行っている。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	本人支援や地域連携に関連する内容を中心に取り組んでいる。保護者様と相談しながらお子さまにとって適切かつ具体的な内容で設定している。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	お子さまの課題に合わせて複数の指導員で相談し、適切なプログラムの立案を行っている。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	過去の記録を参照しながらお子さまにとって必要な支援を検討し、飽きることがないように支援内容を設定している。	

適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	見学時や契約時、アセスメント時、定期的に保護者の方に聞きとりを行い、個別や集団の提案を行っている。お子さまや保護者様の希望を受け、支援計画の作成を行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	当日の支援内容を共有し、目標の確認を担当者を含む支援に携わる指導員で打ち合わせを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	そういった活動に参加しないものもある。	職員会議等全然が参加できる場面を設けていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	ご利用いただいた際は必ず記録し、後日その記録を参考に支援プログラムを組んでいる。	
	23	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	6か月に1回以上の頻度で見直しを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	保護者様からのニーズだけでなく、事業所が見立てた支援も取り入れることで、4つの基本活動を組み合わせている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	指導員が指示をするだけでなく、自己決定がしやすい質問の仕方、選択肢の提供等を行っている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	児発管以外の職員が参加することもある。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	主に8月から9月を中心に関係機関連携を行っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	1	送迎がないため、年間行事などの確認は行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	主に児童発達支援事業所と情報交換を密に行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0	機会は多くないが、進学先等に情報共有を行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	3		スーパーバイズの機会は少ない為、関わりを深め、支援の方針や助言を受けることができるよう連携を行っていく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	4		学校連携の際に関わることはあるが、一緒に活動はできていない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	3		積極的な参加はできていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	支援後のフィードバックや連絡帳を用いて、共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	面談などを通して情報提供を行っている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に必ず説明し、変更が生じるたびに掲示物を張り替えている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	定期的にあセスメントを行い、お子さまの気持ちや意思を確認しながら現在の様子を共有し、今後のニーズの把握に努めている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	必ず対面にて実施し、書面と口頭でお伝えし、同意を得ている。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	定期的に面談を行い、助言や悩みに応じた支援を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7	0	きょうだい同士の交流はないが父母の会等保護者会は設けている。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	管理者が不在の場合でも、迅速に対応できる組織体制になっている。 苦情の連絡先を廊下に見える場所にあることで、子どもも保護者もわかりやすい。 迅速に職員間や上長に共有し、その時の状況や対応方法について全員が一定の情報を持つようになっている。 苦情に限らず、保護者様からご意見いただいた際は速やかに上長相談し、迅速な対応をすることで苦情にならないよう心がけている。 苦情受付窓口の設置。窓口職員以外にも相談しやすい環境づくりを行っている。 改善できる点は話し合いを行い、実行できるようにしている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	2	広報誌のようなものを以前は作成していたが、現在は作成できていない。	必要に応じて連絡アプリを通じてお知らせをしている。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報に関わる書類は鍵付きのロッカーに保管している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	聴覚の情報だけでなく、必要に応じて視覚情報も提供することで意思の疎通を図っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3	地域住民を招待したことはないが、ハロウィンイベントや保育園の行事等で関わりの機会を設けている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	マニュアルを策定し、年に2回訓練を行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	業務継続計画(BCP)を策定し、定期的に職員のための訓練や利用者様を含む訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	契約時に服薬状況やアナフィラキシーショックの既往歴について確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	契約時に書面と聞きとりにて状況把握を行っている。保護者様の持参ではないものを提供する場合は、保護者様の判断のもと飲食を行っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し、計画に沿った研修や訓練を定期的に行い、安全管理の徹底を行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	契約時に重要事項説明書にてお伝えしている。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	朝終礼にて共有を行い、報告書はいつでも閲覧可能な状況にしている。また、事例に関しては今後の対応や改善策について共有し、事故に繋がらないよう努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	年に2回全職員への研修を義務化している。また、虐待防止チェックリストを個人で確認し、振り返りを行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	現在、計画書への記載はないが、契約時にどのような場面で身体拘束の必要性があるのかについてお伝えしており、ご理解をいただいている。		